

四日市市都市総合交通戦略が目指す都市像に関する意見について

箇所	意見	対応
都市像 1	<ul style="list-style-type: none"> 「障害者」→「障がい者」表記が適切ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 四日市市総合計画や四日市市障害者計画等「障害者」表記であるため、「障害者」表記で統一する。
都市像 3	<ul style="list-style-type: none"> 「このターミナル」とはなにを指しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「鉄道駅やバス交通が結節する商業施設」を指しており、「鉄道駅やバス交通が結節する商業施設」に変更する。
都市像 5	<ul style="list-style-type: none"> 「東海環状自動車道や新名神高速道路及び北勢バイパスの整備促進に向けて関係者が連携し」では問題があるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「東海環状自動車道や新名神高速道路及び北勢バイパスの整備促進に向けて関係者が連携し」に修正する。
	<ul style="list-style-type: none"> 「コミュニティターミナル」とは、都市像 3 の「交流拠点」のことか。同じであるならば、統一した方がいいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティターミナルは交通の拠点と交流の拠点の複合施設を指している。
	<ul style="list-style-type: none"> 「広域高速道路」→「高規格道路」または「高速道路」に修正してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画では、「広域高速道路」と表記しており、総合計画との整合を図る。
	<ul style="list-style-type: none"> 「渋滞が顕著なネック点の解消に必要な道路整備」とあるが、「顕著な渋滞など、交通課題の解消に必要な道路整備」でいいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「顕著な渋滞など、交通課題の解消に必要な道路整備」に修正を行う。

【前回協議会からの変更点（都市像）】

都市像 1

徒歩や自転車で、駅やバス停に行き、公共交通で必要な買い物や通院、レジャーが楽しめるようなまちになる。

- ・日常生活に必要な買い物や通院、レジャーを行うためにマイカーに頼らなくても徒歩と自転車と公共交通を利用することにより可能となる。
- ・高齢者や障害者をはじめ、誰もが安全安心に移動することが可能となる。



修正無し

都市像 3

郊外部の交流拠点には多様な交通が結節する機能が整っており、都市との交流が活発に行われている。

- ・鉄道駅、バス交通が結節する商業施設において、パーク＆ライド駐車場・駐輪場が用意され、公共交通を利用して中心部に行きやすくなる。
- ・このターミナルは、交通利便性を活かして市民の交流拠点になる。



都市像 3

郊外部の交流拠点には多様な交通が結節する機能が整っており、都市との交流が活発に行われている。

- ・鉄道駅、バス交通が結節する商業施設において、パーク＆ライド駐車場・駐輪場が用意され、公共交通を利用して中心部に行きやすくなる。
- ・**鉄道駅、バス交通が結節する商業施設**は、交通利便性を活かして市民の交流拠点になる。

都市像 5

広域幹線道路とのネットワークが構築され、交通渋滞が解消しており、バスも定時性を保って運行している

- ・東海環状自動車道や新名神高速道路の整備促進及び北勢バイパス完成に向けて関係者が連携し、広域幹線道路やコミュニティターミナルを活用した交通ネットワークが形成されている。
- ・広域高速道路と中心部や臨海部を結ぶ道路ネットワークの強化によりインターアクセスの向上や、渋滞が顕著なネック点の解消に必要な道路整備が進み、バス交通の定時性が向上しバス交通が利用しやすくなる。



都市像 5

広域幹線道路とのネットワークが構築され、交通渋滞が解消しており、バスも定時性を保って運行している

- ・東海環状自動車道や新名神高速道路及び**北勢バイパスの整備促進**に向けて関係者が連携し、広域幹線道路やコミュニティターミナルを活用した交通ネットワークが形成されている。
- ・広域高速道路と中心部や臨海部を結ぶ道路ネットワークの強化によりインターアクセスの向上や、**顕著な渋滞など、交通課題の解消**に必要な道路整備が進み、バス交通の定時性が向上しバス交通が利用しやすくなる。